

平成28年第1回大多喜町議会定例会

## 10月会議会議録

平成28年 10月12日 開会

平成28年 10月12日 散会

大多喜町議会

## 平成28年第1回大多喜町議会定例会10月会議会議録目次

### 第1号（10月12日）

出席議員	1
欠席議員	1
地方自治法第121条の規定による出席説明者	1
本会議に職務のため出席した者の職氏名	1
議事日程	1
開議の宣告	2
行政報告	2
諸般の報告	3
会議録署名議員の指名	3
議案第56号の上程、説明、質疑、討論、採決	4
休会について	7
散会の宣告	7
署名議員	9

第1回大多喜町議会定例会10月会議

( 第 1 号 )

# 平成28年第1回大多喜町議会定例会10月会議会議録

平成28年10月12日(水)

午後 3時00分 開議

## 出席議員(9名)

1番	根本年生君	3番	吉野一男君
5番	野村賢一君	6番	江澤勝美君
8番	渡邊泰宣君	9番	吉野僖一君
10番	山田久子君	11番	野中眞弓君
12番	志関武良夫君		

## 欠席議員(1名)

4番 麻生 勇 君

## 地方自治法第121条の規定による出席説明者

町 長	飯島勝美君	副町長	鈴木朋美君
総務課長	加曾利英男君	企画財政課長	西郡栄一君
建設課長	野村一夫君		

## 本会議に職務のため出席した者の職氏名

事務局 長 渡辺八寿雄 書記 田中雅人

## 議事日程(第1号)

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 議案第56号 平成28年度大多喜町一般会計補正予算(第6号)

---

### ◎開議の宣告

○議長（志関武良夫君） 皆さん、こんにちは。

議員各位を初め、町長及び執行部職員には、10月会議にご出席をいただきまして、まことにご苦勞さまでございます。

ただいまの出席議員は9名です。したがって、定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

なお、本日、4番麻生勇議員は所用のため欠席する旨の通告がありましたので、ご承知おき願いたいと思います。

ただいまから、平成28年大多喜町議会第1回定例会を再開します。

これより10月会議を開きます。

（午後 3時00分）

---

### ◎行政報告

○議長（志関武良夫君） 日程に先立ち、町長から行政報告があります。

町長。

○町長（飯島勝美君） 議会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、平成28年第1回議会定例会10月会議を開催させていただきましたところ、議長を初め、議員の皆様方には大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

行政報告につきましては、今月の1日以降のものになりますので、お手元に配付させていただきました報告書によりご了承いただきたいと思います。と存じます。

さて、本日の会議では、去る9月22日に降った豪雨で発生した町道の災害について、この復旧に伴う経費に補正予算を計上する必要性が生じたため、関係議案を提出させていただいているところでございます。

9月22日の豪雨では、主に町道の損壊などの被害が発生し、町の直営であり、また一部は専門業者等に委託をして復旧作業を行ったところでございますが、このうち町道老津線にしましては、道路が20メートルにわたって決壊し、復旧するためには詳細な施工方法の検討が必要になります。

町としましては、国の補助を受けてできるだけ早く復旧したいと考えており、この復旧工

事的设计に要する経費を補正予算に計上させていただきましたので、十分ご審議の上、可決賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

○議長（志関武良夫君） これで行政報告を終わります。

---

### ◎諸般の報告

○議長（志関武良夫君） 次に、諸般の報告であります。第1回議会定例会9月第2回会議以降の議会関係の主な事項は、お配りしました議会諸報告によりご了承いただきたいと思います。

なお、このうち10月4日に、夷隅郡市2市2町の議会議長により、県知事及び県議会議長に対して要望活動を行いました。

要望内容は、全員協議会においてもご審議をいただきましたJR外房線にかかわる特急列車・快速列車の運行区間の延伸及び増発を求める要望書と、地方創生の実現・2020年東京オリンピックに向けた夷隅地域の道路整備及び将来を見据えた外房地域の道路整備に関する要望書の2点であります。

折しも、県議会開会中でありましたが、宇野県議会議長、そして総合企画部、遠山部長、県土整備部災害・建設業担当部、吉田部長と面会をすることができ、要望書を提出してまいったところでございます。また、地元小高、小路両県議にも同席をいただいたところでございます。

宇野県議会議長からは丁寧にお預かりすると、また遠山部長、吉田部長からは、JRは採算を重んじているが、要望はしっかり伝えと、また国道128号、297号、465号は、県としても重要な路線だと位置づけているので、できるだけ配慮してまいりたいとする答弁をいただいたところでございます。

次に、本席で恐縮ですが、長年、大多喜町議会議員として、そして第21代議会議長としてご活躍いただきました小倉明德氏が昨日ご逝去されました。葬儀日程等については配付のとおりであります。ご冥福をお祈りいたしたいと思っております。

これで諸般の報告を終わります。

---

### ◎会議録署名議員の指名

○議長（志関武良夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により、

1 番 根 本 年 生 君

3 番 吉 野 一 男 君

を指名します。

---

◎議案第56号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（志関武良夫君） 日程第2、議案第56号 平成28年度大多喜町一般会計補正予算（第6号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

企画財政課長。

○企画財政課長（西郡栄一君） 議案第56号の説明をさせていただきます。

1 ページをお開きください。

平成28年度大多喜町一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,565万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ64億5,797万7,000円とするものです。

第2項は、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によることを定めるものとさせていただきます。

次に、事項別明細書の2、歳入及び3、歳出により補正予算の説明をさせていただきますので、6ページ、7ページをお開きください。

2、歳入、款19繰越金、項1繰越金、目1繰越金1,565万円の増額補正は、収支の均衡を図るため歳入予算に計上しました。

次のページをお開きください。

3、歳出、款10災害復旧費、款1公共土木施設災害復旧費、目1道路橋梁災害復旧費1,565万円の増額補正は、9月22日の豪雨により発生しました町道老津線の崩壊に対する復旧事業を実施するため、測量、設計委託料として、崩壊箇所復旧地質調査業務と崩壊箇所復旧設計業務を専門の業者に委託しようとするものとさせていただきます。

以上で、一般会計補正予算（第6号）の提案説明とさせていただきます。よろしくご審議くださるようお願いいたします。

○議長（志関武良夫君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

11番野中眞弓君。

○11番（野中眞弓君） 測量、設計で1,500万円なんですけど、これが出てから正式にいろいろな図面を引いたりして工事費が出ると思うんですけども、でもおおよそのめどというのはどのくらいかかりそうなんですか。

○議長（志関武良夫君） 建設課長。

○建設課長（野村一夫君） 工事費でしょうか。

（「はい」の声あり）

○建設課長（野村一夫君） 今のところ、工事費については6,000万円程度を見込んでいますが、下がる可能性もありますし、もっと上回る可能性もございます。今のところははっきりわかりません。

○議長（志関武良夫君） 11番野中眞弓君。

○11番（野中眞弓君） 国が持つのはどのくらいでしょうか。

○議長（志関武良夫君） 建設課長。

○建設課長（野村一夫君） 3分の2が国庫補助金になります。3分の1が町になりまして、その95パーセントは交付税措置がなされるということです。

○議長（志関武良夫君） ほかに質疑ありますか。

5番野村賢一君。

○5番（野村賢一君） 今、約6,000万円という話を聞いたんですけども、そのうち3分の1が町ということなんですけれども。測量と建設費のほうはどのくらいの補助が出て、この総額6,000万円に対する1,565万円の中に、どのくらいの補助金が出ての1,565万円か、お聞きしたいと思うんですけども。

○議長（志関武良夫君） 建設課長。

○建設課長（野村一夫君） 通常ですと、町道の場合、例えば橋とかトンネルとかの委託費については国庫補助の対象になるんですけども、この場合は国庫補助の対象にはなりません。町で単独の費用になりまして、さっき言った6,000万円というのは、このほかに工事費が6,000万円かかるということで、設計委託・地質調査で1,500万円は補助はございません。測量もこの中には入っていません。

○議長（志関武良夫君） 5番野村賢一君。

○5番（野村賢一君） 町長これね、私いつも思うんですけども、測量とか設計というのは



大変補助金もあるんですけども、我々のこの前の台風でも災害でいろいろ設計とってもらいました。非常に金がかかるんですよ。それで、多分職員の中で測量士とか、それなりに持っている人がいると思うんですよ。そこら辺はどうでしょうか。

○議長（志関武良夫君） 町長。

○町長（飯島勝美君） 確かに、ある程度土木の設計をするところは、技術者も何人かはいます。

ただ、この事業につきましては、やはり国庫補助を受けるということを考えますと、これだけの金額になりますと必ず会計監査が入ります。そうなりますと、そういう調査・測量というのはしっかりしたものをつくらないと、会計監査で恐らく通らない可能性もありますので。どうしてもやはり調査・測量については規模が大きいということで、県のほうもこれは当然会計監査が入る可能性が非常に高いと言われておりますので、そういうことで、これはしっかりと調査をして会計監査にも備えなければいけないということでございます。

○議長（志関武良夫君） 5番野村賢一君。

○5番（野村賢一君） ちょっと議題からそれで大変恐縮なんですけれども、この前の台風で我々の近くの農道が崩れました。それで、町で見積もりをとってもらいました。補助金をひくくめて総額115万円の工事費が出たと。その115万円の中の80万円が測量費と設計費で消えちゃうんですよ。そうすると非常に矛盾を感じる場所があるんですけども、こういうことがますます、町内でもこれから災害復旧があると思うんですね。

そうしたら、この前も農業の専門家うんぬん言いましたけれども、やはり測量とか、そういう部門の専門家の職員を考えていただければと思うんですけども、大分経費的には違うと思うんですけども、いかがでしょうか。

○議長（志関武良夫君） 町長。

○町長（飯島勝美君） 確かに技術者の不足というのはもう否めないんですね。正直、今その技術者をどうするかというのは、実は大多喜町としても非常に重大なところに来ています。それで、技術者といいますがこの土木の関係、また水道の関係、また農林の関係と、それぞれ技術はちょっと違いますけれども、この辺をこれからどう育てていくかということは、非常に大多喜町としても課題であります。

ただ、前にもお話をいたしましたけれども、この技術者というのは10年かかるんですね。ですから、行政職のように1年である程度覚えていくというものではなくて、最低でも10年。そういうことになりますと、その人をそういう中に技術職として配置していくということが

重要だと思いますが、そういったことをこれから検討していかなければならないと思います。

○議長（志関武良夫君） ほかにございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（志関武良夫君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（志関武良夫君） 異議なしと認めます。

これから議案第56号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（志関武良夫君） 全員です。

したがって、議案第56号は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎休会について

○議長（志関武良夫君） 以上で本日の日程は終了しました。

お諮りいたします。

本定例会は、議事の都合により、あす13日から本年12月31日まで休会としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（志関武良夫君） 異議なしと認めます。

よって、あす13日から本年12月31日までを休会とすることに決定しました。

---

#### ◎散会の宣告

○議長（志関武良夫君） 本日はこれをもって散会とします。

ご苦労さまでした。

（午後 3時16分）

会議の経過を記載し、その相違ない事を証するため、ここに署名する。

平成29年 1月19日

議 長 志 関 武 良 夫

署 名 議 員 根 本 年 生

署 名 議 員 吉 野 一 男